

銅賞 秋山 愛斗君

北海道職業能力開発大学校建築科 「New RIKUZENTAKATA City Map」

3.11 東日本大震災で大きな被害を受けた陸前高田市の復興計画をベースとした都市施設の提案である。まず印象に残ったのが提案が前向き、未来志向であること。災害の記憶をとどめるとか鎮魂などを提案の軸にするようなテーマ設定であるが、極めて冷静にまちの未来像を描いている。提案されている建築空間そのものは特に目新しいものがあるわけではないが、アンケートの実施やまちと建築を結びつけるアイデアの具体性など作品としての完成度は高い。

(文責：菅原 秀見)

